

令和2年11月9日

教職員各位

徳島大学危機対策本部長
徳島大学長
野地 澄晴

令和2年度授業の実施等について（11月9日更新）

令和2年11月2日に更新しました通知内容を、下記のとおり更新します。

本学の新型コロナウイルス感染者の発生に伴うBCPは、対象期間を11月10日までとしています。

11月2日以降も、新たな感染者は発生していませんので、このまま感染者が発生しなければ、対面授業や課外活動は段階的に再開し、11月11日（水）から11月17日（火）までの間は、各地区のBCPを常三島地区、蔵本地区及びその他の地区（石井等）については「2」とします。新蔵地区は「1」で変更はありません。

学生、教職員の皆様の健康と安全を確保するためには、感染防止の取組が不可欠です。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

※下記のうち下線部分は、令和2年11月2日付け通知からの変更箇所

なお、学生及び保護者に対しては、本学ホームページと教務システムにより、別紙のとおり通知することとしております。

今後も状況を確認しながら対応を判断し、変更する場合は改めて通知します。

記

◆**対象期間** 11月11日（水）から11月17日（火）までの間
2：常三島地区、蔵本地区、その他の地区（石井等）、1：新蔵地区

1. 全ての学生について、県をまたぐ移動をする場合には、移動先の都道府県が発信している最新の情報を確認し、感染予防対策を徹底する、又は感染拡大の警報等が発信されている地域への移動を見合わせるなど、感染リスクに応じた対策をとるよう指導してください。

ただし、診療現場で教育を受ける学生は、当該診療施設の対応に従ってください。

2. 授業は、遠隔授業等を推奨します。

ただし、学部等の判断に基づき、十分な感染防止対策を徹底した上で、対面授業又は学位取得のための研究等を行うことができます。

※「遠隔授業等」とは、Web環境を活用した Teams、Zoom、ライブ配信システム、manaba 等による教材配付、課題提出等、対面によらない全ての授業形態を指す。

※「対面授業」とは、講義室で行う一般的な授業（定期試験を含む）のほか、演習、実験、実習、卒業研究を含みます。

※学内で遠隔授業等を受講する学生に向けて、WEB環境と感染防止対策が整った教室等を提供してください。

※自宅等から遠隔授業等を実施する場合の学生との連絡方法として、教務WEBシステムの学外利用機能を活用してください。

※教員（非常勤講師を含む。）が、自宅等で遠隔授業等を行う場合は、労働時間、休暇等に関する規則第6条に定める事業場外勤務として取り扱います。（「事業場外勤務届」の提出は不要です。）

3. 体調確認期間の確保や感染又は発熱等の風邪症状等の理由により、授業等（定期試験を含む）に出席できない学生については、欠席扱いとはせず、欠席回数分の補講や課題提出、録画した授業を視聴させる等の代替措置、定期試験については追試験等の措置を行い、学生の単位取得に影響が出ないようにすること。

4. その他、各学部等の状況や特性に応じて対応してください。

参考資料

- ・分科会から政府への提言（令和2年10月23日新型コロナウイルス感染症対策分科会）
感染リスクが高まる「5つの場面」と「感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫」
場面①飲食を伴う懇親会等、場面②大人数や長時間におよぶ飲食、場面③マスクなしでの会話
場面④狭い空間での共同生活、場面⑤居場所の切り替わり など
https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/ful/bunkakai/teigen_12_1.pdf
- ・クラスターの分析に関するヒアリング調査等の結果と今後に向けた検討（令和2年10月23日
新型コロナウイルス感染症対策分科会事務局）
業種ごとのクラスターの発生要因や知見・教訓等、クラスターのイメージ例 など
https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/ful/bunkakai/kongo_kento_12_2.pdf

（本件に関する連絡先）

学務部教育支援課教務・情報係（担当：小倉・安友）

TEL 088-656-7095・7683（内線(常三島：82)7095・7150)

E-Mail kygakujk@tokushima-u.ac.jp

令和2年11月9日

学生及び保護者の皆様へ

徳島大学長
野地 澄 晴

令和2年度の授業実施・学生生活及び課外活動について（11月9日更新）

令和2年11月2日に更新しました通知内容を、下記のとおり更新します。

本学の新型コロナウイルス感染者の発生に伴うBCPは、対象期間を11月10日までとしています。

11月2日以降も、新たな感染者は発生していませんので、このまま感染者が発生しなければ、対面授業や課外活動は段階的に再開し、11月11日（水）から11月17日（火）までの間は、各地区のBCPを常三島地区、蔵本地区及びその他の地区（石井等）については「2」とします。新蔵地区は「1」で変更はありません。

学生及び保護者の皆様の健康と安全を確保するためには、感染防止の取組が必要不可欠と存じますので、皆様のご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

今後も状況を確認しながら対応を判断し、変更する場合は改めて通知します。

記

◆**対象期間** 11月11日（水）から11月17日（火）までの間
2：常三島地区，蔵本地区，その他の地区（石井等），1：新蔵地区

1. 授業等について

(1) 授業は、遠隔授業等を推奨します。

ただし、対面授業又は学位取得のための研究等は、学部等の判断により、十分な感染防止対策を講じた上で実施します。教務システムやメール等を随時確認し、指導教員等の指示に従ってください。

※「遠隔授業等」とは、Web環境を活用したTeams、Zoom、ライブ配信システム、manaba等による教材配付、課題提出等、対面によらない全ての授業形態を指す。

※「対面授業」とは、講義室等で行う一般的な授業（定期試験を含む）のほか、演習、実験、実習、卒業研究を含みます。

※ネット環境が十分でない学生に向けて、Web環境と感染防止対策が整った教室を確保しています。

詳しくはHP掲載「感染防止対策済の無線LAN・PC環境エリア」をご覧ください。

(2) 体調確認期間の確保や感染又は発熱等の風邪症状等の理由により、授業等（定期試験を含む）に出席できない学生については欠席扱いとはせず、欠席回数分の補講や課題提出、録画した授業を視聴させる等の代替措置、定期試験については追試験等の措置を行い、学生の単位取得に影響が出ないようにしますので、各学部学務担当係（教養教育科目は教養教育係）へ連絡してください。

2. 授業実施及び生活上の注意事項について

- (1) 屋外で人と十分な距離（2 m以上）が確保できる場合以外はマスクを着用し、大声での会話や必要以上の会話は控えてください。
- (2) 3密（密閉・密集・密接）が回避できないような空間に集団で集まることを避けてください。
- (3) 授業終了後は、学内に留まらず帰宅し、自宅で事前・事後学修を行ってください。
- (4) 日頃から十分な栄養、睡眠を確保し、毎日の体温測定など、適切な健康管理を行ってください。
- (5) 手指の消毒や咳エチケットの励行により、感染予防を徹底してください。
- (6) 大学から発信される情報に常に注意を払い、適切に対応してください。大学からの通知は、原則「本学ホームページ」又は「学生用教務システム」から配信しますので、随時確認するようお願いいたします。
- (7) 全ての学生について、県をまたぐ移動をする場合には、移動先の都道府県が発信している最新の情報を確認し、感染予防対策を徹底する、又は感染拡大の警報等が発信されている地域への移動を見合わせることを強く求めます。
ただし、診療現場で教育を受ける学生は、当該診療施設の対応に従ってください。
- (8) 「BCP レベル0」となるまでの間、体調不良等がある場合は、必ず各学部学務担当係へ連絡するとともに、「新型コロナウイルスに関する措置（学生版）」に従って対応してください。
- (9) アルバイトについては、3つの密（密閉・密集・密着）を回避できない、また、マスクを着用しないよう指導される等、感染予防上、問題があると考えられるアルバイトは自粛してください。
※ 学生後援会に、学生の経済的支援を目的とする「学生金庫」の制度があります。無利息で10万円（上限）の貸し付けを受けることができる制度です。
詳しくは、各学部学務担当係か徳島大学学生後援会にお問い合わせください。
- (10) 今回のクラスター感染を踏まえ、集団行動（特に飲み会、カラオケ、ドライブなど）は自粛を強く求めます。
- (11) 喫煙場所での感染リスクが指摘されていますので、喫煙される方は注意してください。
- (12) 海外渡航について、私事渡航は自粛してください。また、海外から帰国した場合は、14日間の自宅待機のうえ、体調確認を行っていただくこととなります。

3. 学内への立入について

学内への立入は、自宅等に遠隔授業等の受信環境が整っていない学生が学内施設で遠隔授業を受けるため登校する場合、対面授業の受講又は学位取得のための研究等を行う場合、許可された一部の課外活動を行う場合、各種申請手続き等を行う場合を除き、可能な限り登校を控えてください。

通学時に列車やバス等の公共交通機関を利用する場合は、必ずマスクを着用するとともに、人とは離れて座る、手すりやつり革等、不特定多数の者が触れるものには触れない等の感染防止対策を講じてください。また、目的地に到着した際は、必ず手指の消毒を行ってください。

4. 課外活動上の注意について（公式・非公式の別は問わない。）（全地区共通）

(1) 課外活動

課外活動は、原則、全面禁止とします。ただし、下記の事項に留意し、事前に「課外活動再開申請書」により許可を得た場合は、活動を可能とします。

①屋内施設での課外活動について

密集対策、密着対策、手洗い、うがい、マスク着用、また、参加者を必要最小限の人数に分割するなど、十分な感染防止対策を講じた上での活動は可能とします。

また、音楽系サークルなどで集団での活動が必要な場合は、人と人との間に十分な距離をとり、定期的な換気を行い、活動中の私語を禁止するなど3密対策を講じた上で活動してください。

②屋外施設での課外活動について

密集対策、密着対策、手洗い、うがい、マスク着用など、十分な感染防止対策を講じた上で行う活動は可能とします。

なお、各体育系サークル等が所属する連盟が公表している活動指針がある場合は、これを十分確認し、指針に基づいた活動を行ってください。

③他大学の学生等と一緒にを行う課外活動について

前記①、②にかかわらず、他大学の学生等と一緒にを行う課外活動については、活動を自粛してください。

(2) 課外活動関連のイベント等

イベント等は、特にクラスター（集団）による感染発症リスクが高いことが想定されますので、開催や参加にあたっては、下記の事項に留意してください。また、県外への移動を伴うものについては、特に注意してください。

①学生団体等が主催するイベント

学外者が参加するものは、開催を自粛してください。

屋内イベントは、最大1,000人で収容率が50%以内であること、屋外イベントは、最大1,000人で人と人の十分な間隔（2m以上）を確保できることとし、参加者の人数や氏名等の管理が出来る場合に限り、開催を可能とします。

②他機関主催の大会やイベント

十分な感染防止対策を講じた上での参加は可能とします。

(3) 勧誘活動及び勧誘イベント等

屋内・屋外を問わず、長時間にわたる飲食を伴う勧誘活動や会合は、当面の間、自粛してください。また、課外活動の見学会については、3密が回避できるよう人数を制限し、十分な感染防止対策を講じた上での実施は可能とします。

また、3密の回避等、十分な感染防止対策を講じた上で行う屋外での手渡しによるチラシ等の配布やポスター等の掲示、動画配信やHPの更新等はかまいませんが、動画配信を行う場合は、事前に学生支援課に相談が必要です。なお、動画等作成時においては、3密を回避するよう気をつけてください。

(4) 課外活動施設の使用

課外活動施設（学生会館、体育館、課外活動棟）の使用については、活動を許可された場合に限り、感染防止対策を講じた上での使用は可能としますが、3密対策を講じることが難しい部室やトレーニングルーム、シャワールームの使用は、引き続き禁止します。

ただし、部室については、1回の入室人数を必要最小限に制限する等、十分な感染防止対策を講じることができる場合は、使用可能とします。

(5) 物品の貸し出し

物品の貸し出しは、引き続き行いません。

(6) 上記(1)から(4)に記載した事項が守られない場合は、当該学生団体の活動を制限する場合がありますので注意してください。

以上

【各局問合せ先】

(教養教育に関すること)	教養教育係	088-656-7308
(常三島キャンパス)		
総合科学部・総合科学教育部・創成科学研究科(地域創成専攻・臨床心理学専攻)	学務係	088-656-7108
理工学部・先端技術科学教育部・創成科学研究科(理工学専攻)	学務係	088-656-7315
生物資源産業学部・創成科学研究科(生物資源学専攻)	学務係	088-656-8021
(蔵本キャンパス)		
医学部医学科・医科栄養学科・医科学教育部・栄養生命科学教育部	学生係	088-633-7982
医学部保健学科・保健科学教育部		088-633-7030
歯学部・口腔科学教育部	学務係	088-633-7310
薬学部・薬科学教育部	学務係	088-633-7247

【こころの不安に関する問い合わせ先】

キャンパスライフ健康支援センター総合相談部門 連絡先：088-656-7637、hsc.counseling@tokushima-u.ac.jp

【学生生活及び課外活動に関する問い合わせ先】

学務部学生支援課学生支援係 連絡先：088-656-7086、7287

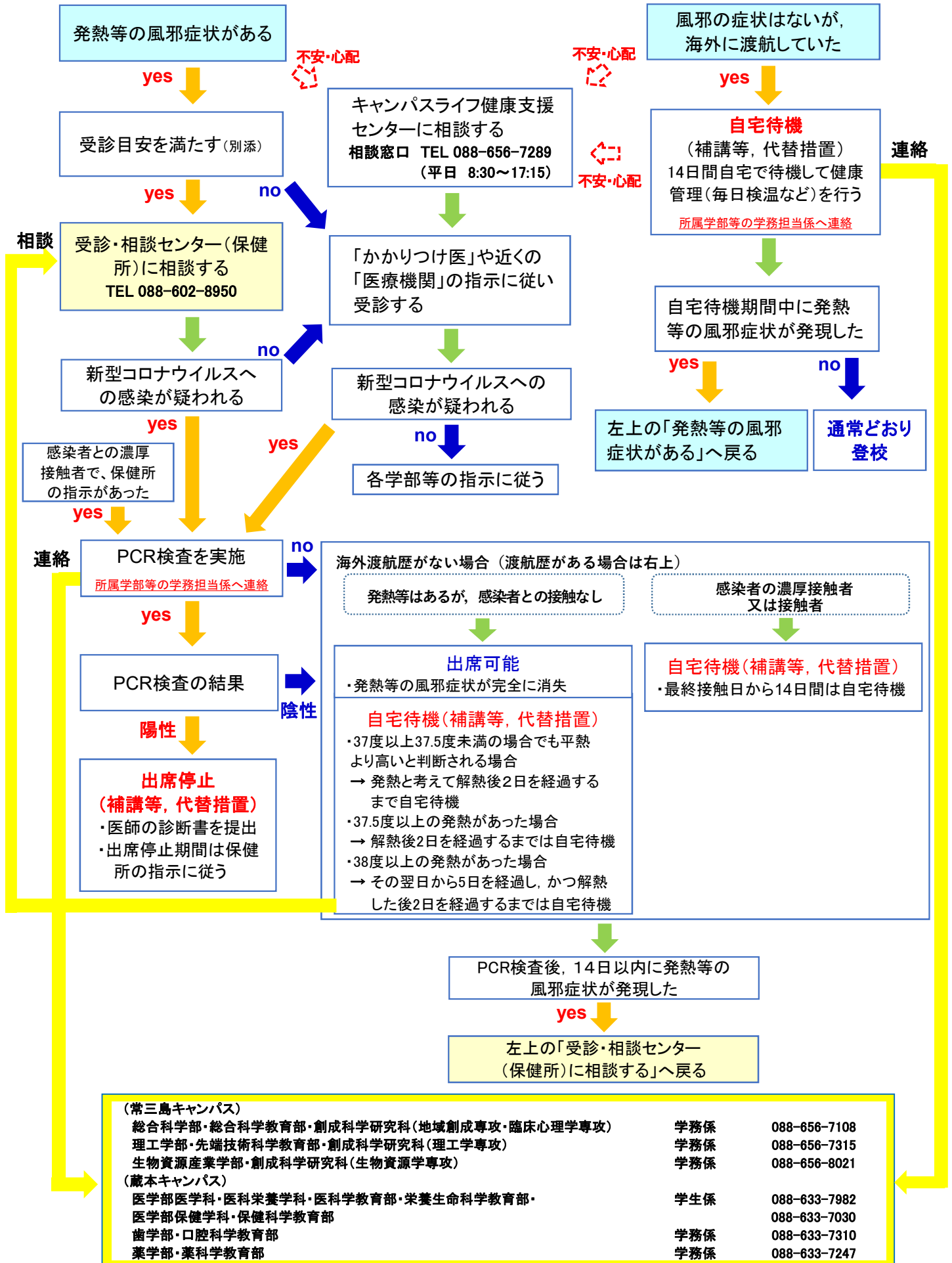
【「学生金庫」に関する問い合わせ先】

徳島大学学生後援会 連絡先：088-656-7087

参考資料

- ・分科会から政府への提言（令和2年10月23日新型コロナウイルス感染症対策分科会）
感染リスクが高まる「5つの場面」と「感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫」
場面①飲食を伴う懇親会等、場面②大人数や長時間におよぶ飲食、場面③マスクなしでの会話
場面④狭い空間での共同生活、場面⑤居場所の切り替わり など
https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/ful/bunkakai/teigen_12_1.pdf
- ・クラスターの分析に関するヒアリング調査等の結果と今後に向けた検討（令和2年10月23日
新型コロナウイルス感染症対策分科会事務局）
業種ごとのクラスターの発生要因や知見・教訓等、クラスターのイメージ例 など
https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/ful/bunkakai/kongo_kento_12_2.pdf

新型コロナウイルスに関する措置（学生用）



(常三島キャンパス)		学務係	088-656-7108
総合科学部・総合科学教育部・創成科学研究科(地域創成専攻・臨床心理学専攻)		学務係	088-656-7315
理工学部・先端技術科学教育部・創成科学研究科(理工学専攻)		学務係	088-656-8021
生物資源産業学部・創成科学研究科(生物資源学専攻)			
(蔵本キャンパス)		学生係	088-633-7982
医学部医学科・医科栄養学科・医科学教育部・栄養生命科学教育部・			088-633-7030
医学部保健学科・保健科学教育部		学務係	088-633-7310
歯学部・口腔科学教育部		学務係	088-633-7247
薬学部・薬科学教育部			